

会 社 名 杏林製薬株式会社  
 コード番号 4560  
 問合せ先 取締役経理部長  
 宮下征佑  
 TEL (03) 3293 - 3420

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 14年11月 13日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

### 記

#### 1. 平成15年3月期通期業績予想数値の修正 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 11月13日 発表)	70,600	14,000	5,200
今回修正予想(B)	67,200	12,200	3,600
増減額(B - A)	3,400	1,800	1,600
増減率	4.8	12.9	30.8
前期(平成14年3月期)実績	61,131	11,816	3,785

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 4 1 円 2 4 銭

#### 2. 平成15年3月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 14年 11月13日 発表)	71,900	14,300	5,400
今回修正予想(B)	68,600	12,800	4,100
増減額(B - A)	3,300	1,500	1,300
増減率	4.6	10.5	24.1
前期(平成14年3月期)実績	62,395	12,210	4,117

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 4 6 円 9 7 銭

#### 3. 理 由

売上高につきましては、国内医療用医薬品売上高は新薬(経口抗菌剤：ガチフロ錠)上市等により増収となる見込みではあるものの、一部市場の減少、競合状況の激化により当初予想には達しない見通しです。

その結果、当期(単体)の売上高は従来予想を34億円下回り672億円となる見込みです。利益面につきましては、経常利益は国内売上高伸長により増益を見込むものの、売上高が当初予想を下回る見込みのため当初予想を18億円下回り122億円となる見込みです。当期純利益につきましては、有価証券評価損等の発生により当初予想を16億円下回り36億円となる見込みです。

連結通期見込みにつきましても、単体業績予想修正に伴い、連結業績予想の修正を行うものであります。

#### 備 考

本資料に含まれる業績予想及び将来の予測は、現時点で入手される情報に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。したがって、実際の業績は、様々な要因によりこれらの予想と異なることがありますことをご承知おき下さい。

## 補足資料

### 1. 単体売上高について

単位：百万円

	平成14年3月期 (通期実績)	平成15年3月期 (通期見込み)	平成15年3月期 (修正)	前年増減額	見込み増減額
売上高	61,131	70,600	67,200	6,069	-3,400
国内医療用	45,626	59,500	54,600	8,974	-4,900
海外医療用	12,127	7,500	9,000	-3,127	1,500
その他	3,378	3,600	3,600	222	0

### 2. 単体主要製品売上高について

主要製品の通期見込みおよび修正後の見込みは、下表の通りとなっております。

単位：億円

通 期	平成14年3月期 (通期実績)	平成15年3月期 (通期見込み)	平成15年3月期 (修正)	前年増減額	見込み増減額
ムコダイン	175	175	171	-4	-4
バクシダール	36	24	26	-10	2
ケタス	75	85	70	-5	-15
アプレース	43	34	34	-9	0
ロカルトロール	38	32	30	-8	-2
ペンタサ	45	54	53	8	-1
キプレス	31	71	64	33	-7
ガチフロ (国内自販のみ)	0	85	47	47	-38
ガチフロ(海外)	98	46	51	-47	5